

■日時 令和6年8月14日(水) ■天候 晴れ

横浜連合 対 天理高校

■球場 JPアセットスタジアム江戸川 第3試合 2回戦

■試合時間 1時間25分

■備考 5回コールド

■審判 球審:駒塚 塁審:山崎 竹本 菊池

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5									計	安	失
横浜連合	神奈川	0	0	0	0	0									0	3	6
天理高校	東近畿・奈良	3	0	0	4	3x									10	7	0

横浜連合

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	遊	山下 瑞葵	2	0	0	0	三振		中飛								
2	二	西村 謙伸	2	0	0	0	三ゴ		遊ゴ								
3	捕	池上 秀馬	1	0	1	0	右2			死球							
4	一	鈴木 龍平	2	0	0	0	三振			三振							
5	三	渡 仲羽 来	1	0	0	0		四球		三ゴ							
6	投 左	飯塚 悠真	2	0	0	0		遊ゴ			遊飛						
7	左 投	田島 平蔵	2	0	1	0		三振			中安						
8	中	佐藤 貴洋	2	0	1	0		一邪			左安						
9	右	藤田 龍馬	1	0	0	0			三振								
合計			15	0	3	0	残塁:2		併殺:0								
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
飯塚 悠真	池上 秀馬
田島 平蔵	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
飯塚 悠真	4 0/3	26	5	3	6	2	103
田島 平蔵	0/3	2	2	0	0	0	10

天理高校

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	捕	片山 蒼四郎	4	2	3	2	左安	一飛		左安	右2						
2	右	肥後 一希	3	1	0	0	一ゴ	三振			二失						
3	三	松越 功	2	1	0	0	二失		遊ゴ	四球							
4	遊	高尾 昂志	3	0	1	2	三ゴ		三振	右2							
5	一	小西 健太	3	1	1	0	左安		一ゴ	投飛							
6	左	中林 章太郎	2	1	1	1	右安			三振	四球						
7	二	山崎 善春	0	2	0	1		四球		四球	投犠						
7	投	鈴木 快	0	0	0	0											
8	打	鳥居 直道	1	0	0	0		二失									
8	投	大橋 喜治	1	1	0	0					遊失						
8	打	奥田 泰人	0	1	0	0					四球						
9	中	水田 一成	2	0	1	0		四球		一安	三安						
合計			21	10	7	6	残塁:5		併殺:0								
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
鈴木 快	片山 蒼四郎
大橋 喜治	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
鈴木 快	2	8	1	3	1	0	36
大橋 喜治	3	9	2	2	1	0	30

■戦評

2回戦JPアセットスタジアム江戸川の第3試合は初出場の神奈川県代表・横浜連合と38大会連続42回目出場の東近畿地区代表・奈良県天理高校の対戦となった。先攻の横浜連合は初回二死から3番池上が右翼線へ二塁打を放つも後続が倒れ無得点に終わる。対する天理はその裏先頭片山が単打で出塁すると続く打者の内野ゴロで一気に三塁まで進塁し敵失により生還する。さらに4番高尾の内野ゴロと6番中林の適時安打によりこの回3点を先制する。再び試合が動いたのは4回。天理は1番片山の適時安打などで4点を奪い7-0と点差を広げる。一気に試合を決めたい天理は5回安打と相手の守備の乱れから得点を重ね1番片山がこの試合3安打目となる二塁打を右中間へ放ち10点目の走者が生還し試合終了。天理が5回コールド10-0で勝利しベスト8に進出した。一方敗れた横浜連合は先発飯塚が103球の力投を見せたが6失策と守りのミスが目立ち無念の敗戦となった。